

平成30年 3月 2日

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書

議員名 杉浦 光男

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成30年 1月30日 (火)	石川県輪島市	『エコカートによる 公道での自動運転について』
平成30年 1月31日 (水)	岐阜県高山市	『議会改革について』

豊明市議事課
30.3.-2
分類 . . . 30.10.5.1
可・否・一部否・一時否
第143号受付

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

新風とよあけ会派視察報告

平成 30 年 3 月 2 日

豊明市議会議長殿

杉浦光男

下記の通り会派視察を実施しましたので報告します。

記

視察日平成 30 年 1 月 30 日（火）～ 31 日（水）

視察先及び視察項目

- 1 月 30 日 ・石川県輪島商工会議所
次世代交通対策事業（カートによる公道での自動運転）
- 1 月 31 日 ・岐阜県高山市
議会改革の取り組みについて

1 輪島し商工会議所

次世代交通対策事業（カートによる公道での自動運転）

(1) 問題の所在

- ・人口減少・高齢化
- ・自治体の財政難
- ・公共交通サービスの脆弱性

人口減少・少子高齢化等による利用者減により、バスなどの公共交通機関が衰退し、移動手段を持たない高齢者の生活の足の確保が地域の活性化における大きな課題となっている。こうした課題の解決のため、輪島商工会議所が中心となり、「エコカート」で市街地内を回遊させる次世代交通手段の導入を推進している。豊明市も人口減少・高齢化、交通手段等の問題に直面すると考えられる。

(2) 輪島エコカートのあゆみ概略

- ・平成 22 年度
観光客や地域住民の交通手段の調査
先進地の視察
- ・平成 24 年度
ヤマハ発動機から実験走行用として、2 台の車両の貸出協力を得る。
- ・平成 26 年度
エコカートの軽自動車ナンバー取得
公道走行を開始

平成 28 年度

公道において誘導線埋設

調査走行、自動運転開始、自動運転は電磁誘導式を採用

(3) 輪島でエコカーが可能であった理由は次のようであるとする。

- ・地域の自然的、社会的な要請が強い。
- ・現在の試みにたいして社会が目を向けてきている。
- ・国の考え、要請と一致した。国のモデル事業となった。
- ・ヤマハ発動機の協力が得られた。

(4) 豊明市として学ぶ点は何か

○豊明市は輪島市と比べると社会的・地勢的な状況が大変異なる。高齢化社会において豊明市では、どのような交通の在り方がよいのか、今後十分検討していかなければならない。今年度策定した公共交通網形成計画に基づき、平成 31 年にひまわりバスの路線再編が計画されている。豊明市としては、この計画を基本に交通網の充実を図ることが重要と考える。

○ひまわりバス路線再編として次のことを重視したい。

- ・前後駅、市役所、藤田保健衛生大学病院等の交通の拠点と人口密集地を密に循環する。
- ・運行頻度を上げる。
- ・各拠点において乗り継ぎの利便性を確保する。
- ・市街化調整区域等人口密集地以外の地区では地域の必要性を把握し、地域路線を導入する。

2 高山市議会改革について

(1) 豊明市議会の議会改革

○平成 26 年 6 月 22 日第 1 回豊明市議会改革推進協議会を最初に、原則月 1 回の割合で議会改革推進協議会を設けている。主な協議事項は次の通りである。

- ・議会運営に関する申し合わせ事項について
- ・政務活動費について
- ・議会基本条例について
- ・定数、報酬について
- ・その他、議会の在り方に関することについて

○市民にたいして説明責任を果たし、開かれた議会を目指し議論を深めている。政務活動費、定数、報酬については結論を得ている。議会の憲法というべき議会基本条例については従来のもを見直し、協議を進めている。

(2) 高山市議会の議会改革から何を学ぶか。

- 高山市議会基本条例から読み取る。
 - ・議論する議会をつくっている。
市民と議会、行政と議会、議員同士が議論する機会と議論を深める手法を充実
 - ・政策提言により議会機能強化を図っている。
高山市第8次総合計画の策定についても、取り組むべき政策課題として、10の政策提言をとりまとめ、市長に提出している。
 - より深い審議、審査の実施をしている。
 - ・論点整理、現地調査、参考人招致などより深い審査のための議論の場を設置するなど審査に関する取り組みを強化している。
 - ・議員間討議の導入
 - ・行政側の全ての職員に反問権、反論権をあたえている。
 - 委員会活動を中心とした政策形成サイクルも形成されている
- (3) 豊明市議会の議会改革は道半ばである。高山市議会の議会改革から学ぶべきところはきちんと学んでいく。